

花粉の少ない森づくりを応援しよう！

vol. **40**

発行日 令和3年1月29日

森づくり 支援倶楽部 会報誌

contents

- P1 募金/「企業の森」イベント
/普及・PR活動の報告
- P2 東京マラソン2021
チャリティの寄付金を受付中!!
- P3 森林セラピーイベント
P4 in「山のふるさと村」の報告
- P5 NEWS/多摩産材利用拡大フェア
2020に行ってきました!
- NEWS/国産木材の魅力発信拠点
「MOCTION (モクシオン)」オープン
- P6 NEWS/多摩産材をめぐる紙面ツアー



募金／「企業の森」イベント／普及・PR活動の報告

募金の報告

2020年8月4日(火曜日)に株式会社きらぼし銀行様から、2020年11月12日(木曜日)に東芝労働組合府中支部様から、花粉の少ない森づくり募金にご寄付をいただきました。両社様には10年以上にわたって花粉募金へのご協力をいただいております。花粉の少ない森づくりへのご理解とご協力へ感謝申し上げます。いただいた募金は、多摩地域のスギ・ヒノキ林の伐採や、花粉の少ないスギ等への植え替えに活用いたします。



(株)きらぼし銀行 専務取締役 常久様(右)



東芝労働組合府中支部 執行委員長 長崎様(右)

「企業の森」イベントの報告

「企業の森」では、企業の社員の皆様、ご家族等による植樹や下刈りなどの森づくり作業が行われています。今年のイベントは、新型コロナウイルス感染症予防対策を行った上で開催されました。

2020年11月7日(土曜日)

「日本事務器・あきる野引田 企業の森」にて、日本事務器社員の皆様による下刈りの体験イベントが行われました。コロナ対策による少人数での開催及びフェイスシールド着用という中、参加の皆様による2倍3倍の活躍できれいに下刈りが行われました。皆様ありがとうございました。



集合写真



下刈りの様子

普及・PR活動の報告

YouTubeチャンネルの開設

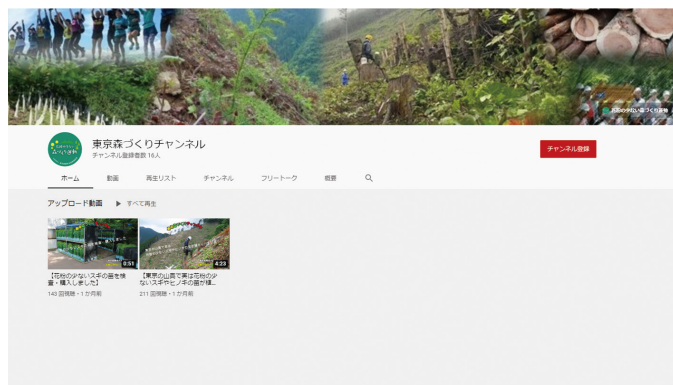


チャンネル登録
よろしく願います!

このたび花粉の少ない森づくり運動では、YouTubeに「東京森づくりチャンネル」を開設しました。ふだん見ることのできない東京の森の伐採や植樹の様子、花粉の少ない森づくり運動の主な取り組みなどをお届けします。紙面ではお伝えできない情報もご覧いただけます。チャンネル登録も大歓迎! YouTubeをまだ見たことない方は、この機会にいかがですか? **検索ワードは「東京森づくりチャンネル」**です。



チャンネル動画【東京の山奥で実は花粉の少ないスギやヒノキの苗が植えられていた!】



チャンネルホーム画面

東京マラソン2021チャリティの寄付金を受付中!!

東京マラソン2021チャリティでは寄付金を受付中です。皆様からのご寄付は、多摩地域の花粉の発生源となっている樹齢30年以上のスギやヒノキ林の伐採、花粉の少ないスギ等への植え替えなどに充てられます。

寄付金募集期間

2021年3月31日(水曜日)17:00まで

当財団への寄付申込フォームはこちら

<https://onetokyo.org/charityapplication/agreement?code=4>



皆様からの「花粉の少ない森づくり運動」への応援お待ちしております。

東京都農林水産振興財団は
東京マラソン2021
チャリティ事業の寄付先団体です。



<https://www.marathon.tokyo/charity/>



<https://moridukuri.tokyo/donation/charity.html>



東京マラソン2020チャリティランナーの皆様、どのようにお過ごしですか。東京マラソンチャリティ2021に出場を予定されている方、あるいは来年の2022に焦点を当てている方と様々だと思いますが、1年越し、2年越しで皆様にお会いできる日をスタッフ一同楽しみにしております。本番までの間、次のようなイベントにご参加いただけます。

マラソン財団関連イベントのお知らせです。

一般の方でも気軽に参加できるイベントが開催されています。走ることが苦手な方や在宅時間の長くなっている方など、マイペースで参加することができますので、健康増進のためにも参加されてはいかがでしょうか。

マラソン財団関連イベント

寄付先団体を当財団へ…一緒に森づくりを応援しましょう!

Run with Heart 3.9km バーチャルラン (略称 RW ♥ 3.9km)

東京マラソン財団では、チャリティ事業「Run with Heart」を通じて、「39 "Thank You" プログラム」として、39の寄付先団体より感謝(Thank You!)をこめ、バーチャルランイベントが行われています。ONE TOKYO APPをダウンロードし3.9kmを(ランニングでも ウォーキングでもOK)記録するだけで参加できるイベントです。



☆参加特典として、前もって東京マラソン2021チャリティに寄付していただいた方の中から、オリジナルクリアファイルなどをプレゼント、さらに1団体1名の方に Run with Heart (RWH) ランナーとして「東京マラソン2022」に出場できる権利(出走権)が抽選でプレゼントされます。

RW♥3.9kmバーチャルラン概要

開催日時 : 2月27日(土)/3月27日(土) 6:00~20:00

参加定員数 : 無制限

参加費 : 無料

参加方法 : 詳しくはこちら
<https://www.marathon.tokyo/charity/thankyou-program/>



★なお新型コロナウイルス感染症の状況などにより、実施内容等を変更する場合があります。

森林セラピーイベントin「山のふるさと村」の報告

開催日：2020年11月1日(日曜日)

参加人数：18名(チャリティランナー3名・森づくり支援倶楽部会員2名・一般参加者13名)

毎年行われていた「東京マラソンの森」植樹体験イベントが、今年はコロナウイルス感染症予防対策のため人数を制限し、内容もいつもと違った形で開催いたしました。場所は、奥多摩町にある「山のふるさと村」。共通プログラムの森林ガイドウォークと、選択プログラムの森林ヨガ、木工体験、陶芸体験の3つのグループに分かれ、秋の深まりを感じる森の中で一日を過ごしました。

奥多摩駅からバスで出発！

当日は、JR 青梅線奥多摩駅に集合。受付では、事前に記入の健康シートを提出していただきました。会場の山のふるさと村までは奥多摩駅からバスで30分ほど。一行はソーシャルディスタンスのため間隔を保って60人定員の大型バスに乗り込み出発。出発前はバスが周遊道路を颯爽と走行する姿を想像していました。実際は途中狭い道を見事に切り返ししながら、曲がりくねった道路を慎重に進みました。スリル満点な道中をお楽しみいただけただ上、さらにこの日のために用意した「花粉の少ない森づくりスペシャル動画」を見ていただきました。



受付



一行は無事に山のふるさと村へ到着。ソーシャルディスタンスをとりながら、開会式が行われました。お天気もよく、これから行われるプログラムになんだかワクワクしますね。

開会式

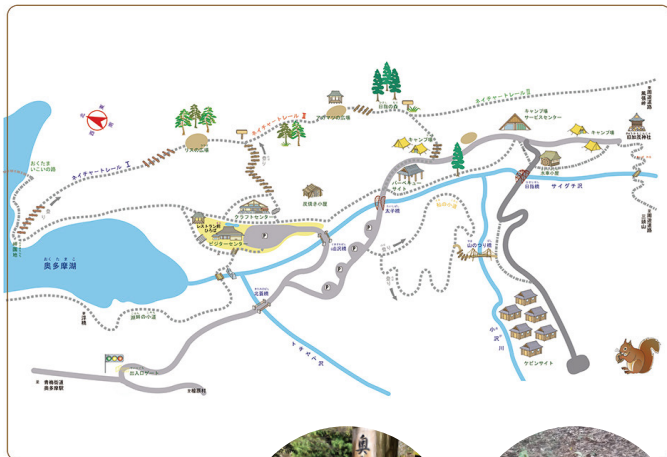
「山のふるさと村」 とは

山のふるさと村は、秩父多摩甲斐国立公園内にある東京都の自然公園施設です。正式名称を「東京都立奥多摩湖畔公園 山のふるさと村」、利用者からは『山ふる』の愛称で親しまれています。都民の健全なレクリエーション需要にこたえ、奥多摩の豊かな自然を紹介すること、関心を深めることを目的に、1990年10月に自然ふれあい施設としてオープンしました。奥多摩湖にそそぐ込むサイグチ沢に沿ってつくられた面積32haの園内には、テント及びログケビン泊のできるキャンプ宿泊施設を併設していることが大きな特徴です。他に、ビジターセンター、クラフトセンター、レストランが整備され、自然散策を楽しむトレイルも 設置された複合施設です。(「山のふるさと村」HP より抜粋)



共通プログラム 森林ガイドウォーク

秋晴れの中、広大な森林と数多くの渓谷に恵まれた自然豊かな奥多摩で、水辺と山の2コースに分かれ、ベテランのガイドさんの話を伺いながらガイドウォークを楽しみました。



都立奥多摩湖畔公園
山のふるさと村園内マップ



セラピーロード



この先は湖畔



山中 ガイドウォークの様子



気持ちがいいー

選択プログラム

森林ヨガ

森林ヨガは、奥多摩湖のほとりにマットを敷き行われました。森のきれいな空気を思いっきり吸い、木漏れ日の下で思いっきりフレッシュしました。



目前に広がる湖畔



鳥のさえずりを聞きながら



選択プログラム

陶芸



グループに分かれて丁寧な指導を受け、納得のいく作品に仕上げるまで、皆さん真剣な眼差しで取り組みました。渡された粘土の塊は同じだったはずなのに、でき上がりに違いが、あついや・・・個性がにじみ出ていました。窯で焼き上げ、ご自宅に届くまで約1か月ほどかかるそうで、どのように焼き上がるか完成が楽しみなプログラムでした。



後日参加者の方から、焼き上がったお皿の写真が届きました。ありがとうございました。

選択プログラム

木工



参加者は、小学生のお子さんとお母さんのお二人でしたが、とても楽しそうでした。目をキラキラ輝かせながらでき上がった貯金箱を見せてくれました。大人になっても、また森づくりに参加してくださいね。(そして貯金箱ごと募金をお願いします。いやそれはないだろ、こらっ！)

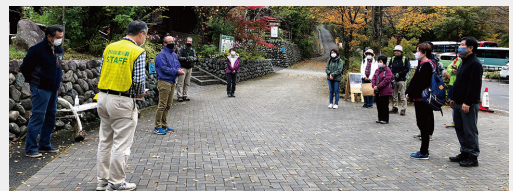


お弁当

お弁当は、東京の地のものを使った食材と奥多摩の天然水をご用意しました。これがとてもおいしかったです。これがとてもおいしかったと大好評。やはり自然の中でいただくと思いが通じます。次回のお弁当はさて何にしましょうか。

閉会式

イベントも無事に閉会式を迎えることができました。次回はコロナも落ち着き、また皆様と植樹イベントが行えるよう切に願います。健康シートのご提出など、参加された皆様のご協力に感謝いたします。



献立 | ご飯、梅干し / わさび豚ロース巻き / 治助イモ、こんにゃく、里芋の煮物 / つけもの / ジャがいもチーズ焼き / スイートポテト

NEWS / 多摩産材利用拡大フェア2020に行ってきました!

花粉の少ない森づくりスタッフの訪問レポート

新宿NSビルにおいて、2020年12月2日、3日に多摩産材利用拡大フェアが開催されました。

東京都農林水産振興財団が主催し、多摩産材の利用拡大と多摩地域の林業・木材産業の活性化を図ることを目的として、多摩産材の利用者と供給者とのマッチングを行う窓口である多摩産材情報センターが中心となって毎年開催され今回で5回目となっています。

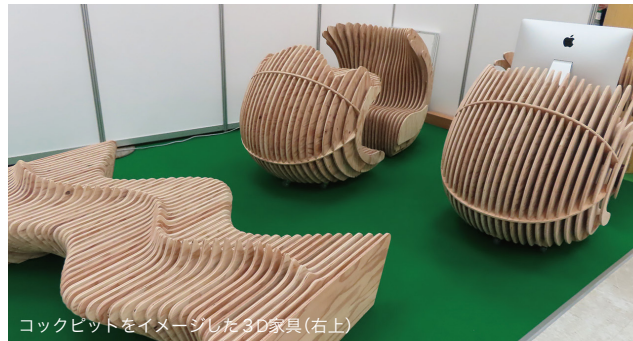
今回は新型コロナウイルス感染症予防対策のため、まず受付で、手指消毒、検温、住所、氏名、連絡先の登録を行い、一方通行の表示に従って会場内に進むような形がとられていました。27業者が出展され、製材業者、建材、外構・外装、家具・什器・木工品・ノベルティ等の実物の展示や使用事例を見ることができました。

今回の特徴として、コロナ感染症予防対策のための仕切り板や、マスクケースにマスクたてなどの展示がありました。また在宅の方へ向けたWEB注文による木工品があったり、リモートワーク用の家具なども見受けられました。中でも一番気に入ったのがこれ。(右画像)

どうぞどうぞ座ってみてくださいと勧められるがまま座ってみると、結構しっくりと。特に男性陣はこのフォルムがお気に入りのようでした。

そのほか、木扉や木杭を扱う企業さんが数社 並んで出展されていましたが、各企業さんが自社製品の耐久性と加工方法の違いを誇りと自信をもって説明されているのが印象的でした。今回は、コロナ禍のため、たくさんの方にお越しいただけなかったのが残念ですが、ソーシャルディスタンスがとられた広い会場の各ブースから作り手の熱い思いが伝わってきました。

毎年、各企業さんがそれぞれ苦心された出展をされていますので、一度もご覧になったことのない方は、機会があれば是非お越しください。次回は心おきなく外出できる世の中になっていることを心から願っています。



コックピットをイメージした3D家具(右上)



多摩産材利用拡大フェア2020



コロナ対策の一環として現在WEB展示会が開催されています。

— WEB展示会の入口はこちら —

<https://tamasanzai.jp/2020/report/#webtenjikai>

NEWS / 国産木材の魅力発信拠点「MOCTION (モクシオン)」オープンのご紹介

2020年12月3日に新宿パークタワー5F・リビングデザインセンター OZONEに「国産木材の魅力発信拠点 MOCTION」がオープンしました。館長には建築家の隈研吾氏を迎え、東京の木多摩産材を使った新たなオフィス空間を提案します。また、国産木材の展示スペースを全国の道府県に活用いただき、各地域と東京を結ぶ商談の機会を広く提供しています。これにより、全国各地の木材利用促進、さらに森林の好循環へと繋げていきます。

MOCTIONは東京都から委託を受け東京都農林水産振興財団が管理運営を行い、全国各地と東京都が連携して活動しています。

木質化オフィスのコンセプト展示や、企画展・セミナーも充実。無料のワーキングスペースとしても利用できますので、是非一度お越しください。



MOCTION 入口



展示スペース

所在地： 東京都新宿区西新宿3-7-1
新宿パークタワー リビングデザインセンター
OZONE 5F
開館時間： 10:30~18:30
休館日： 水曜日 祝日除く・夏期・年末年始
HP： <https://moction.jp>



NEWS / 多摩産材をめぐる紙面ツアー

昨年からの自粛要請や緊急事態宣言の中、東京では不要不急の外出や移動を避けつつ、皆さん工夫されてお過ごしになっていました。その中で、都内の観光地として奥多摩や五日市方面が非常に注目を集めました。そこで、本誌では、皆さんに実際に多摩産材を使用してつくられた施設や家具、公共の設置物を見ていただける「多摩産材をめぐる」紙面ツアーをご紹介します。3密を避けつつ、多摩産材を探す旅などいかがでしょうか。ちょっと変わったツアーになること間違いなしです。今回は立川を中心としたJR青梅線エリアです。

JR青梅線エリア

東京都農林水産振興財団(立川庁舎)





立川庁舎は、一般の方もお入りいただける開放エリアがあります。施設の様々なところに多摩産材が使われています。

宮ノ平駅 ベンチ ※



電車を待つ間、座り心地を確かめてくださいね。

奥多摩駅庁舎



「関東の駅100選」に選ばれた山小屋風デザイン。2019年にリニューアルしました。奥多摩観光の拠点となる風格のある駅舎です。

木柵



野外卓




※ 宮ノ平駅・御嶽駅 / 写真提供：東日本旅客鉄道株式会社

花粉の少ない 森づくり運動



育てます豊かな食とみどりの東京
公益財団法人 **東京都農林水産振興財団**
Tokyo Development Foundation for Agriculture, Forestry and Fisheries

森づくり支援倶楽部事務局

〒198-0036 東京都青梅市河辺町6-4-1 青梅合同庁舎3階

TEL : 0428-20-8153

FAX : 0428-22-1489

Email : moridukuri@tdfaff.com

HP : <https://moridukuri.tokyo/>



(公財)東京都農林水産振興財団は、
SGEC森林管理認証による環境に配慮した
森林管理を実施しています。

月1回、花粉の少ない森づくりに関する
メールマガジン(無料)を配信中です。
是非、右のQRコードから登録を!



表紙 - 多摩木材センター(協)